

平成28年度

川創祭

～川間中は新しい世代へ～



野田市立川間中学校

平成28年10月29日

《川創祭プログラム》

【午前の部】

8:20	入場（椅子・水筒持参）
8:35	オープニング
8:40～10:30	合唱コンクール
10:30～10:40	特設合唱
10:40～11:15	休憩・生徒バザー参加・展示見学・準備
	[バザー参加時間]
	1年 10:40～10:55
	2年 10:50～11:05
	3年 11:00～11:15
11:20～11:40	ステージ発表①【英語スピーチ、弁論】
11:40～12:10	ステージ発表②【吹奏楽部】
12:10	退場
12:20～12:50	昼食・休憩

【午後の部】

12:50	入場
13:00～13:20	ステージ発表③
	【郷土芸能】
13:20～13:30	休憩・片付け・展示見学
13:30～14:00	フィナーレ
	合唱コンクール結果発表・表彰
	生徒会・委員会引継式

【展示発表の部】

- ・美術部 ・科学技術部 ・技術科 ・家庭科 ・美術科
- 全て体育館展示

生徒会長から 3年2組 山口 裕己

今年の川創祭のスローガンは「川間中は新しい世代へ」です。今年は全校生徒の皆さんが楽しめるように企画してきました。そのため、自分の発表が終わったらそこで終わるのではなく、他の人たちの発表もしっかり聞いてほしいということが、私からのお願いです。また、3年生最後の行事にふさわしく、3学年で作り上げる行事の集大成となることを期待しています。頑張りましょう！

新生徒会長から 2年1組 古俣 光霸

川間中学校の生徒は、日々歌声練習を頑張ってきました。川間中三本柱にもあるように、川間中の生徒の生活の一部に歌声があります。その中で今日は、学級そしてシスターで頑張ってきた成果を披露する場です。今回の川創祭も最高の行事になるように、精一杯頑張ります！！皆さんも思う存分力を出し切ってください。

【合唱コンクール】

＜シスター合唱＞「白いライオン」

- | | | |
|----------|-------------------|-------------------|
| ① 2組シスター | 指揮者： <u>郡司 朱里</u> | 伴奏者： <u>佐藤 祐奈</u> |
| ② 1組シスター | 指揮者： <u>西山 翼</u> | 伴奏者： <u>山田 乃海</u> |
| ③ 3組シスター | 指揮者： <u>川島 奈々</u> | 伴奏者： <u>千田 瑞夏</u> |

＜学級発表＞

No.1 ときわぎ学級 ハンドベル「エーデルワイス」「星の世界」

3年生 宮田 裕人

僕たちは、合唱コンクールに向けてハンドベルを頑張ってきました。ハンドベルは、1人が間違えてしまうと全員の音がバラバラになってしまいます。昼休みや音楽の時間に練習をして、失敗のないようにしてきました。本番では、練習の成果が出せるように頑張ります！！

No.2 1年2組 「HEIWAの鐘」

指揮者：三浦 真冬香

私は、指揮で皆を引っ張っていき、全員が楽しく歌えるようにしたいです。最優秀賞を取るために、指揮で強弱などを表現し、仲間にアドバイスをし、一生懸命に取り組み、最高の歌声を作ろうと頑張ってきました。今日は指揮者賞も狙いたいです。

伴奏者：柏木 海音

私のクラスの合唱曲「HEIWAの鐘」はとても明るく元気な歌です。最初のころは声が小さかったけれど、練習をしていくうちに元気できれいな歌を作り上げることができました。皆が今まで頑張ってきた歌を支えられるような伴奏をしたいです。

No.3 1年3組 「大切なもの」

指揮者：大越 翼

1年3組は「大切なもの」を歌います。この歌はとても歌詞がよく、一つ一つの言葉を、丁寧に気持ちを込めて歌うことを心がけてきました。姿勢も常に意識し、たくさん注意しあって少しずつ悪いところを直し、よりよい歌声を作り上げました。私たちの心が一つになった歌をどうぞお聞き下さい。

伴奏者：藤井 咲希

初めての川創祭で、とても緊張すると思いますが、毎日練習してきたことを思い出し、落ち着いて伴奏したいと思います。また、皆が歌いやすいように気持ちを込めて弾きたいです。今まで練習してきた成果を本番で発揮できるように、全員で頑張ります。

No.4 1年1組 「空駆ける天馬」

指揮者：石塚 陽広

僕は今回、初めて指揮者になりました。「空駆ける天馬」は、テンポが120から60になり、最後は132になるテンポの変化が大きい曲です。2週間前になってもテンポが取れず、くじけそうになったこともありました。しかし、この曲は僕の好きな曲で、皆も一生懸命してきたので、くじけず練習をすることができました。曲想をつけるのは難しいですが、精一杯頑張ります。

伴奏者：吉田 愛菜

私は、皆が元気よくリズムに乗って歌えるような伴奏を目指し、練習してきました。「空駆ける天馬」は難しい部分がたくさんあります。でもクラスで同じ目標に向かって大切に作り上げました。歌詞の意味をよく考え、歌、指揮、伴奏で息を合わせたいと思います。そして、1年1組らしい、1年1組だけにしか歌えない「空駆ける天馬」を皆さんにお聞かせしたいと思います。

No.5 2年1組 「明日へ」

指揮者：荒井 奏汰

2年1組は「明日へ」を歌います。このクラスは明るく元気なので、この歌を明るく歌えるように頑張ります。また、指揮者をやったことがないので緊張していますが、皆を笑顔にできるように指揮をしたいです。

伴奏者：古橋 李桜

2年1組は他のクラスより人数が少ないですが、川創祭に向けて練習を頑張ってきました。私もいつ歌と合わせても良いように、伴奏を頑張りました。だから、今まで一生懸命練習してきた2年1組だけの歌声を、伴奏で盛り上げたいです。

No.6 2年2組 「モルダウ」

指揮者：須田 雄飛

歴史が古い曲なので、皆をしっかりと引っ張っていきけるよう、しっかり頑張ります。まだ足りないところはありますが、合唱コンクールでは良い歌声になるよう、皆で協力していきます。

伴奏者：渡會 彩水

私たちのクラスは、休み時間など少しでも時間が空いたらパート練習などに一生懸命に取り組んできました。私は合唱の伴奏という形でクラスの皆の役に立ちたいです。クラス全員、一致団結して最優秀賞を取ることができるように頑張ります。

No.7 2年3組 「走る川」

指揮者：楡木 莉音

この歌は強弱やテンポが変化するところがたくさんあります。指揮で表現するのは難しいですが、しっかり伝えたいです。3組の目標は、自分たちやお客さんが感動できる歌を作ることです。伴奏とずれずに、歌が拍に合わせて入れるようにするのが私の課題です。皆が満足できる歌で、最優秀賞を目指します。

伴奏者：小出 朝陽

僕は中学生になり、初めて伴奏をします。夏休みから歌いやすい伴奏をすることを目標に練習しました。歌と合わせて練習するといつものように弾けなかったり、強弱がつけられなかったり、課題がたくさん見つかりました。課題を克服し、感動できるような演奏をしたいです。

No.8 3年1組 「証」

指揮者：高山 僚太

僕たちは毎日、朝学習の前や放課後に練習をしてきました。その練習の成果を本番にしっかり出せるように、指揮者として皆を引っ張り、練習以上の歌を創れるようにします。そして、1組の合唱を体育館に響かせます。ぜひお聞き下さい。

伴奏者：山田 乃海

私は1年生のときから毎年伴奏をやってきて、今年最後になるので今まで練習してきたことを存分に発揮し、3年1組の合唱を支えたいです。3年生にとって大きい行事は川創祭が最後になるので、悔いの残らないよう、精一杯頑張りたいと思います！！

No.9 3年3組 「君とみた海」

指揮者：中田 あかね

2年生に引き続き、指揮を振ります。今年から指揮者賞もでき、1,2年生でも最優秀賞を取れるということで、クラスで団結していきたいと思っています。3年生らしい美しい声と、強弱、さらには「3年3組」という特長を出していきたいです。

伴奏者：瀬能 彩耶

最初の頃は女子の声は聞こえないし、男子はバランスが取れていないという、最悪なコンディションでのスタートでした。しかし、全員が自分たちの歌う曲がどのような曲なのか、どのように表現すれば良いかなどを考えたら、まとまりのある合唱を作ることができました。皆さんを青春の海へ導きます。

No.10 3年2組 「信じる」

指揮者：山口 裕己

「信じる」はテンポが速くなったり遅くなったり強弱がたくさんあったりと、とても難しい曲です。最初は男子のやる気が出ず、まとめていくのは大変でしたが、今までの練習の成果を十分に発揮します。この曲を全員で歌うと決めたからには、全員が一つになり最後まで120%の力で歌いきれるよう、指揮者である私がリードし、最優秀賞を勝ち取りにいきます。

伴奏者：佐藤 祐奈

この曲は、普通の曲と違ってフラットが5個もついでいて、とても難易度が高いです。最初の方の練習では、全く声が出ず、男子パートはやる気が出ず、いつもクラスの雰囲気や乱していました。でも、先生や歌声委員の指導で皆一丸となり、3年生らしい歌声を作り上げることができました。本番では、今までで1番上手な歌声を体育館に響かせたいです。

【発表団体の紹介】

<特設合唱団>

曲名「結—ゆい—」 指揮者：関口 敏樹 先生 代表：瀬能 彩耶

私たち特設合唱団は、3年生の選抜メンバー53人によって結成されました。練習時間は短かったですが、全員が集中して取り組んでいたと思います。今日は市内音楽会でも発表した「結—ゆい—」を披露したいと思います。どうぞ、歌を聴きながら、その様子を想像してみてください。

<英語スピーチ>

3年3組 高津 夏央里 「A Strange Story」

私が今回スピーチするのは、「奇妙な物語」です。牧童と妖精の物々交換で始まる物語。発音と表現に注目してみてください！

2年2組 円子 莉奈 「Precious little time」

ある男の子が父親に理由も言わずに「10ドル貸して」ということから始まるお話です。男の子の子どもらしい声と、父親の力強い声を表現するのを頑張りました。

1年3組 大野 真奈 「A Straw Millionaire」

Hello! I'm Mana! 私が今回スピーチするのは「A Straw Millionaire」“わらしべ長者”という日本の昔話です。1本のわらを持った男が旅に出ます。1本のわらが最後に何になるのか楽しみながらお聞き下さい！ Please hear while enjoying yourself.

<弁論>

3年3組 瀬能 彩耶 「勇気」

今もなお減ることのない「いじめ」に苦しんでいる人が何人もいます。目を背けている人、気づいているのに助けられない人など、たくさんいると思います。その人たちの力に少しでもなれると良いと思います。

3年2組 本田 李紅 「優しい心があふれる社会」

私は、夏休み前の人権講演会を聞いて、いじめについて考えました。そこで思ったことや感じたことを文章にし、皆さんにお話ししたいと思います。長い文章を覚えるのは大変でしたが、より多くの人に伝えられるように精一杯頑張ります。

<吹奏楽部>

2年3組 染谷 龍輝

吹奏楽部は、最近の曲から懐かしい昭和の曲まで、幅広い名曲を演奏します。1, 2年生は引退する3年生と演奏できる数少ない機会なので、3年生と楽しんで演奏し、会場の皆さんにも楽しんでもらえるようにしたいと思います。

<郷土芸能>

3年3組 瀬能 彩耶

私たち、特設郷土芸能部は夏休み前から練習に励んできました。最初は初めてで苦戦しましたが、少ない練習時間でも一秒たりとも無駄にしないように取り組んできました。今日は「獅子起こし」を披露します。どうぞお楽しみください。

【作品展示の紹介】

<美術部>

1年1組 吉田 愛菜

私たち美術部では、絵や紙粘土作品など、個人や共同で作った物が展示してあります。9月から一生懸命制作してきました。個性豊かな作品が多数ありますので、是非ご覧ください。

<科学技術部>

2年1組 相澤 ゆき

私たち科学技術部は夏休み明けから部員1人ひとりが題を決め、黙々と作品作りをしてきました。時にはお互いの作品を見合いながら、よりよくなってきたので個性的に仕上がっていると思います。題は多様で、いろいろな作品があるのでぜひ見に来てください。

<家庭科>

小さな子どもが遊ぶためのおもちゃを、3年生がフェルトを使って丁寧に裁縫しました。それぞれ、どのように小さな子どもたちが遊ぶかを考えながら作ったので、その工夫にもご注目ください。

<技術科>

今年も1学年がティッシュボックスを制作しました。木を切り、組み立て、釘を打ち、やすりをかけました。頑張って仕上げたので、ぜひ作品を見ていってください。

<美術科>

3年生が「心の中の風景」をテーマに描いた作品が体育館の壁に飾られています。彼らの、今このときの心の中が表現された素敵な作品をぜひご覧ください。